

敵軍狀況ノ概要 (第百十四師團ニ直接關係ノモノ)

1. 杭州湾北岸ノ狀況ハ十月二十九日頃)

海塩以東泥城鎮間ニ於ケル敵ノ配備兵力ハ約ニ箇師ニシ

テ金山衛城東西一帯ノ海岸ニハ既設陣地アリ

金山衛城西方地區ニ在リテハ自動車道以南地區ニ概ネ三

線ノ堅固ナル陣地ヲ認ム

尚敵ハ陳地ノ増強ニ努メツツアルカ如シ

2. 十月二十三日飛行隊ノ偵察ニ依レハ敵ハ數万ノ土民ヲ使

役シテ亭林鎮ヲ中心トシ左ノ如ク道路ヲ構築中ニシテ路

盤ハ殆ト完成セシモ橋梁ハ未タ完成スルニ至ラス

金山一松隱鎮一亭林鎮一南橋鎮一閔行道

四亭林鎮一松隱鎮一金山衛城道(道幅約七米)

四松隱鎮一松江道

3. 十一月一日頃杭州湾北岸ニ於ケル敵ノ防備ハ張糸奎軍ノ

後退ニ伴ヒ東方ニ延伸セラレタルカ如ク其ノ配備左ノ如シ

久十一月九日

軍ハ既ニ南市ヲ経テ黃浦口左岸地區ニ後退セルモノ如シ

(一) 第十軍正面蕪州河南岸ノ敵ハ七日以來續々西方ニ退却中ナルモノ如ク松江附近ニアル敵ハ大ナラサルモノ

如シ

(四) 楓涇ニハ小數ノ敵兵陣地ヲ占領シアルモノ如シ

(四) 劉建緒ハ現在嘉興ニアルモノ如ク正規軍ヲシテ當軍

ノ後方ヲ攪亂セシメントシアルモノ概テ積極的企圖ナキ

モノト判断セラル

(二) 敵ハ崑山嘉定虹橋方面ヨリ青浦方面ニ移動中ニシテ上

海方面ヨリ松江方面ニハ移動ヲ認メス

蕪州ヨリ南下セル敵ヲ見サルモ謀報ニ依レハ敵ノ一部

松江ニ前進セリト

楓涇鎮及其東北方ヨリ鐵道南側ニ巨礮陣地構築中ニシ

テ嘉興ヨリ平湖ニ對シ増兵セルモノ如シ

浦東地區ニハ殆ト敵ヲ見ス

(六) 嘉興平湖附近ニハ未ダ敵ノ増加ヲ見カルモ蕪州ヨリ十

五列車南下セシヲ以テ海軍航空隊之ヲ攻撃セリ

六第百十四師團狀況ノ概要

1. 師團ハ十月下旬各衛戍地ヨリ大阪及神戸ニ鐵道^{輸送}セラレ同地ニ於テ乗船シ斯シテ戦列部隊ノ大部ハ十月三十日大阪港出帆止島ニ至リ同地ヲ十一月三日出帆護衛艦隊掩護ノ下ニ航行シ續行シ十一月五日金山衛城沖ニ到着セリ、師團ハ軍命令ニ基キ十一月六日金山衛城西方地區ニ上陸シ先ツ同地西方地區ニ兵カヲ集結シ金山附近ヲ経テ湊橋北側地區ニ前進ヲ準備セントセシカ輸送船艇ノ都合ニ依リ上陸實施ハ十一月十日、十一日、兩日ニ延期セラレタリ
2. 十一月十日ニ於ケル第六、第十八師團ノ狀況
第六師團ハ敵ヲ松江附近ヨリ崑山方面ニ追撃中ニシテ九日午後四時三十分松江西北方八料天馬山鎮ニ達シ又第十師團ハ同時頃楓涇鎮ヲ占領セリ
爾後蘇州方面ニ追撃スル豫定ニアリ
3. 中支那方面軍ノ編成ヲ令セラレ當軍及上海派遣軍ハ方面軍司令官ヘ派遣軍司令官ヲ兼ヌノ指揮ニハレリ

0007

給養衛生ニ関スル事項

船内給養ハ各船共概不良ナルモ十一月五日頃ヨリ船内糧秣中生肉及生野菜缺乏シ特ニ杭州灣到着後ハ上陸ヲ豫定シ運日行厨ヲ便用シタル為良好ナル給養トハ云ヒ難キ状況ニアリタリ

2. 主要ナル處置

(1) 上陸ニ當リテハ行厨一日分ノ外精米一日分乾パン二日分ノ増携帶シ命シ大行李ハ半日分ノ増加積載ヲ行ヒ且船内加給品タル果實類、サイダー等ハ成ルヘク上陸直後給水ノ困難時ニ備フル様特ニ注意ヲ換起セリ
(2) 十一月四日第百十四師團經理規程及同事務手續ヲ制定シ團下一般ニ通達スルト共ニ下集團長及經理部長ニ報告ス

3. 衛生ニ就テ

(1) 衛生機関係業務ノ概要
特記事項ナシ

(四) 患者輸送ノ状況
 船舶輸送間發生セル患者ハ民船及海軍ノ汽艇ニ依頼シ
 夫々最寄病院、海軍病院ニ依託入院セシム
 (ハ) 衛生材料補給ノ状況
 特記事項ナシ
 (ニ) 一般衛生状態
 記事ナシ
 (ホ) 被服ノ状況
 記事ナシ
 (ワ) 糧食ノ状況
 一般ニ生肉野菜ノ給與不十分ニシテ航海永キニ亘リ夕
 ルタメ副食物ハ後半特ニ單調ニシテ栄養價ニ乏シキ憾アリ
 (ロ) 宿營ノ状況
 一般ニ船室狹隘ニシテ通氣亦不良、馬汚ニ接セル船室ノ
 如キハ臭氣ヲ衛ク状況ナリ
 (ハ) 給水ノ状況
 記事ナシ
 (ニ) 患者ノ状況
 環境不潔ト不攝生トニヨリ若干ノ胃腸性疾患及感冒性
 疾患ノ發生ヲ見タリ

0009

(四) 防疫及衛生施設
本司ヲ以テコレヲモ亦
クテノ服用亦完全ニ實施セリ
亦前予防接種ハ完了シ
テケフス内服口